

		地域包括支援センターはその役割を果たしているか(単数回答)						
		<主任介護支援専門員:支援困難事例への指導・助言等の役割>						
問24⑤		まあ果たしていると思う	十分に果たしていると思う	いどちえらなどいも	思あまり果たしているとは思わない	果たしているとは思わない	不明	合計
F1 調査地	神奈川県	492 35.2%	405 29.0%	421 30.1%	79 5.7%	1397	100.0%	
	尾道市	7 23.3%	12 40.0%	8 26.7%	3 10.0%	30	100.0%	
	市川市	19 52.8%	10 27.8%	6 16.7%	1 2.8%	36	100.0%	
	会津若松市	6 40.0%	5 33.3%	2 13.3%	2 13.3%	15	100.0%	
	北上市	3 33.3%	0 0.0%	4 44.4%	2 22.2%	9	100.0%	
	全体	527 35.4%	432 29.1%	441 29.7%	87 5.9%	1487	100.0%	

		地域包括支援センターはその役割を果たしているか(単数回答)						
		<主任介護支援専門員:地域における介護支援専門員のネットワーク作りの役割>						
問24⑥		まあ果たしていると思う	十分に果たしていると思う	いどちえらなどいも	思あまり果たしているとは思わない	果たしているとは思わない	不明	合計
F1 調査地	神奈川県	503 36.0%	454 32.5%	362 25.9%	78 5.6%	1397	100.0%	
	尾道市	4 13.3%	14 46.7%	9 30.0%	3 10.0%	30	100.0%	
	市川市	15 41.7%	16 44.4%	4 11.1%	1 2.8%	36	100.0%	
	会津若松市	3 20.0%	5 33.3%	5 33.3%	2 13.3%	15	100.0%	
	北上市	1 11.1%	2 22.2%	4 44.4%	2 22.2%	9	100.0%	
	全体	526 35.4%	491 33.0%	384 25.8%	86 5.8%	1487	100.0%	

		問24⑦						
		地域包括支援センターはその役割を果たしているか(単数回答) <主任介護支援専門員:多職種協働・連携による長期継続ケアマネジメントの支援の役割>						
		まあ果たしていると思う	十分に果たしていると思う	いどちえらなどいも	思あまり果たしているとは思わない	果たしているとは思わない	不明	合計
F1 調査地	神奈川県	322 23.0%	566 40.5%	416 29.8%	93 6.7%	1397 100.0%		
	尾道市	4 13.3%	15 50.0%	8 26.7%	3 10.0%	30 100.0%		
	市川市	10 27.8%	16 44.4%	9 25.0%	1 2.8%	36 100.0%		
	会津若松市	4 26.7%	3 20.0%	6 40.0%	2 13.3%	15 100.0%		
	北上市	0 0.0%	3 33.3%	4 44.4%	2 22.2%	9 100.0%		
	全体	340 22.9%	603 40.6%	443 29.8%	101 6.8%	1487 100.0%		

		問24⑧						
		地域包括支援センターはその役割を果たしているか(単数回答) <社会福祉士:地域の総合窓口としての役割>						
		まあ果たしていると思う	十分に果たしていると思う	いどちえらなどいも	思あまり果たしているとは思わない	果たしているとは思わない	不明	合計
F1 調査地	神奈川県	573 41.0%	446 31.9%	297 21.3%	81 5.8%	1397 100.0%		
	尾道市	9 30.0%	11 36.7%	7 23.3%	3 10.0%	30 100.0%		
	市川市	18 50.0%	12 33.3%	5 13.9%	1 2.8%	36 100.0%		
	会津若松市	7 46.7%	4 26.7%	2 13.3%	2 13.3%	15 100.0%		
	北上市	0 0.0%	2 22.2%	6 66.7%	1 11.1%	9 100.0%		
	全体	609 41.0%	477 32.1%	313 21.0%	88 5.9%	1487 100.0%		

		問24⑨ 地域包括支援センターはその役割を果たしているか <社会福祉士:多面的・制度横断的な社会資源の連携の役割>				
		まあ果たしていると思う	十分に果たしていると思う	いどちえらなどいも	思あまり果たしているとは思わない	果たしているとは思わない
F1 調査地	神奈川県	389 27.8%	563 40.3%	359 25.7%	86 6.2%	1397 100.0%
	尾道市	4 13.3%	14 46.7%	9 30.0%	3 10.0%	30 100.0%
	市川市	15 41.7%	12 33.3%	8 22.2%	1 2.8%	36 100.0%
	会津若松市	6 40.0%	4 26.7%	3 20.0%	2 13.3%	15 100.0%
	北上市	0 0.0%	4 44.4%	4 44.4%	1 11.1%	9 100.0%
	全体	414 27.8%	597 40.1%	383 25.8%	93 6.3%	1487 100.0%

		問24⑩ 地域包括支援センターはその役割を果たしているか(単数回答) <社会福祉士:実態把握等による要援護者の早期発見と対応の役割>				
		まあ果たしていると思う	十分に果たしていると思う	いどちえらなどいも	思あまり果たしているとは思わない	果たしているとは思わない
F1 調査地	神奈川県	327 23.4%	595 42.6%	388 27.8%	87 6.2%	1397 100.0%
	尾道市	7 23.3%	10 33.3%	10 33.3%	3 10.0%	30 100.0%
	市川市	11 30.6%	9 25.0%	15 41.7%	1 2.8%	36 100.0%
	会津若松市	8 53.3%	3 20.0%	2 13.3%	2 13.3%	15 100.0%
	北上市	1 11.1%	3 33.3%	4 44.4%	1 11.1%	9 100.0%
	全体	354 23.8%	620 41.7%	419 28.2%	94 6.3%	1487 100.0%

問24①	地域包括支援センターはその役割を果たしているか					
	<社会福祉士:高齢者虐待防止・権利擁護の役割>					
まあ果たしていると思う	十分果たしていると思う	いどちえらなど	思あまり果たしているとは思わない	果たしているとは思わない	不明	合計

F1 調査地	神奈川県	343 24.6%	600 42.9%	371 26.6%	83 5.9%	1397 100.0%
	尾道市	6 20.0%	12 40.0%	9 30.0%	3 10.0%	30 100.0%
	市川市	10 27.8%	17 47.2%	8 22.2%	1 2.8%	36 100.0%
	会津若松市	6 40.0%	6 40.0%	1 6.7%	2 13.3%	15 100.0%
	北上市	2 22.2%	3 33.3%	3 33.3%	1 11.1%	9 100.0%
	全体	367 24.7%	638 42.9%	392 26.4%	90 6.1%	1487 100.0%

問25 地域包括支援センターのサービス担当者会議開催に対する支援への満足度							
1	2	3	4	5	不 明	合 計	
したい てへん いん満 る足	いま あ満 足し るて	いど ちえ らな と いも	てあ まり 満 足 いし	しま つた く い な 満 い足			

F 1 調 査 地	神 奈 川 全 県	40 2.9%	273 19.5%	581 41.6%	257 18.4%	166 11.9%	80 5.7%	1397 100.0%
	尾 道 市	3 10.0%	6 20.0%	10 33.3%	5 16.7%	5 16.7%	1 3.3%	30 100.0%
	市 川 市	0 0.0%	8 22.2%	19 52.8%	2 5.6%	6 16.7%	1 2.8%	36 100.0%
	会 津 若 松 市	0 0.0%	3 20.0%	7 46.7%	1 6.7%	1 6.7%	3 20.0%	15 100.0%
	北 上 市	0 0.0%	0 0.0%	4 44.4%	0 0.0%	4 44.4%	1 11.1%	9 100.0%
	全 体	43 2.9%	290 19.5%	621 41.8%	265 17.8%	182 12.2%	86 5.8%	1487 100.0%

# サービス担当者会議の実態と 介護支援専門員の意識に関する調査

本調査は、平成18年度厚生労働科学研究費補助金（長寿科学総合研究事業）の交付を受け、順天堂大学医学部公衆衛生学講座（主任研究者：田城孝雄）と（社）かながわ福祉サービス振興会が実施するものであり、本年度で2年度目の調査となります。

高齢者ケアにおいて、医療と介護は車の両輪の関係にあります。特に、本年度から整備がはじまった「地域包括支援センター」においては、継続的・包括的ケアを推進するために、主治医機能とケアマネジメントによる多職種協働が求められております。

本調査の目的は、今後、中・重度化した高齢者を支える仕組みとして「地域包括ケアシステム」が有効であるとの仮説のもとに、多くの地域において、こうした仕組みを構築するための課題を明らかにすることにあります。

本調査の結果は、統計的に処理されたのち、厚生労働科学研究の報告書において公表されます。なお、ご回答いただいた内容はすべて統計的に処理し、個々の回答が公表されることはありません。また、介護支援専門員様個人および各事業所様に関わる情報を本調査の目的以外に使用することはありません。本調査終了後は、回収した調査票は焼却処理いたします。

ご多忙中のところ誠に恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

## 管理者の方へ

本調査のご回答者は、貴事業所において担当利用者数が多い介護支援専門員お二人様です。この調査票といっしょに返信用封筒を介護支援専門員の方にお渡しください。

## 介護支援専門員の方へ

投函期日 平成18年11月30日（消印有効）

投函方法 同封の返信専用封筒を使用し、介護支援専門員の方が直接返送してください

この調査に関するお問い合わせ、ご意見等は下記の事務局までお願いいたします。

事務局 (社)かながわ福祉サービス振興会

担当 高橋、大槻

電話 045-671-0294

FAX 045-671-0295

(月～金 9:00～18:00)

お問い合わせメール takahashit@kanafuku.jp





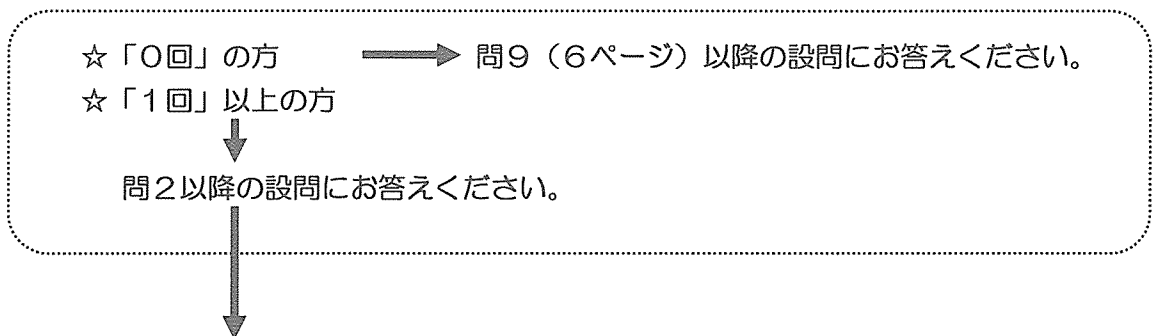


2. サービス担当者会議の開催状況についてうかがいます。

ことわりがない限り、平成18年10月1～31日の間の状況についてお答えください。  
サービス担当者会議は利用者ひとりについて1回開催した場合、「1回開催」とカウントします。

問1 あなたは、サービス担当者会議を何回開催しましたか。なお、開催しなかった方は「0回」と記入してください。

平成18年10月1～31日の間に  回開催した  
 (開催がなかった場合は「0回」と記入してください)



問2 サービス担当者会議をどのような場所で開催しましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- |                  |  |
|------------------|--|
| 1. 利用者の自宅        | 5. 主治医の診療所、病院  |
| 2. あなたが勤務している事業所 | 6. 地域包括支援センター  |
| 3. 居宅サービス事業所     | 7. 公共の施設（公民館等）   |
| 4. 介護保険施設        | 8. その他〔 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 20px;"> </span> 〕 |

問3 サービス担当者会議でのケアプラン検討数をお答えください。なお、あてはまらない欄には「0」と記入してください。

		経過的要介護	要支援1・2 の合計	要介護1・2 の合計	要介護3・4 ・5の合計
平成18年10月の新規ケアプラン作成数 ⇒	⇒				
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     そのうちサービス担当者会議での検討数                      (翌月に開催検討したのも含む)                 </div> ⇒	⇒				
平成18年10月のケアプラン見直し数 ⇒	⇒				
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     そのうちサービス担当者会議での検討数                      (10月の会議で見直したもののみ)                 </div> ⇒	⇒				

問4 利用者および家族が出席したサービス担当者会議の回数をお答えください。あてはまらない欄には「0回」と記入してください。

(1) 利用者が出席したサービス担当者会議の回数

平成18年10月1～31日の間に  
利用者が出席したサービス担当者会議 ⇒

(2) 家族が出席したサービス担当者会議の回数

平成18年10月1～31日の間に  
家族が出席したサービス担当者会議 ⇒

問5 サービス担当者会議の開催にあたり、①事前に共有した情報、②サービス担当者会議において共有した情報は何か。それぞれ、あてはまるものすべてに○をつけてください。

		① 事前 共有 した 情報	② サー ビス 担 当 者 会 議 に お い て 共 有 し た 情 報
1	利用者の主訴	⇒	
2	家族の主訴	⇒	
3	利用者のADL、IADLの状況や変化	⇒	
4	利用者の要介護認定状況	⇒	
5	利用者の疾病に関する情報	⇒	
6	利用者の生活歴	⇒	
7	利用者の生活状況	⇒	
8	利用者の経済状況	⇒	
9	医療的知識や医療的対処の方法	⇒	
10	生活上の問題への対処方針	⇒	
11	介護の方針	⇒	
12	ケアプランの共有・検討・確定	⇒	

問6 サービス担当者会議のもっとも多い時間帯はいつですか。あてはまるものひとつに○をつけてください。

1. 9:00～12:00                      3. 15:00～18:00  
2. 12:00～15:00                    4. 18:00～

問7 1回のサービス担当者会議の開催時間は、利用者ひとりあたりおおむね何分くらいですか。

おおむね  分くらいである

問8 サービス担当者会議の開催にあたり、①あなたが参加を呼びかけた人、②実際に参加した人について、あてはまる方すべてに○をつけてください。なお、毎回出席するだけでなく、必要に応じて出席する方も含みます。

		① あなた が参加 を呼 びか けた 人	② 実際 に参 加し た人
1	利用者	⇒	
2	家族	⇒	
3	主治医	⇒	
4	サービス事業者	⇒	
5	主治医以外の医療機関の職員（医師、看護師、MSWなど）	⇒	
6	地域包括支援センターの職員	⇒	
7	社会福祉協議会の職員（相談員など）	⇒	
8	民生委員	⇒	
9	保健師	⇒	
10	福祉事務所等のケースワーカー	⇒	
11	薬剤師	⇒	
12	栄養士	⇒	
13	その他〔 〕	⇒	

ここからは、すべての方にお聞きします。

ここからは、ことわりがない限り、ふだんの状況についてお答えください。

問9 サービス担当者会議の開催形態は、どのようなものですか。あてはまるものひとつに○をつけてください。

- |                 |                    |
|-----------------|--------------------|
| 1. 定例日のみに開催している | 3. 定例日と臨時を組み合わせている |
| 2. 臨時にのみ開催している  | 4. わからない           |



3. サービス担当者会議に関するあなたのお考えについてお聞きします。

問14 サービス担当者会議を開催するうえで、もっとも適切であると思われる時間帯はいつですか。あてはまるものひとつに〇をつけてください。

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1. 9:00~12:00  | 3. 15:00~18:00 |
| 2. 12:00~15:00 | 4. 18:00~      |

問15 1回のサービス担当者会議の開催時間は、利用者ひとりあたりおおむね何分くらいが適切であると思いますか。

おおむね  分くらいが適切である

問16 サービス担当者会議の開催地としてもっとも適切であると思われる場所は、どこですか。あてはまるものひとつに〇をつけてください。

- |                  |                                |
|------------------|--------------------------------|
| 1. 利用者の自宅        | 5. 主治医の診療所、病院                  |
| 2. あなたが勤務している事業所 | 6. 地域包括支援センター                  |
| 3. 居宅サービス事業所     | 7. 公共の施設（公民館等）                 |
| 4. 介護保険施設        | 8. その他〔 <input type="text"/> 〕 |

問17 あなたの業務量から見た場合、サービス担当者会議は1ヶ月の間に延べ何回くらいの開催が可能ですか（開催する余裕がまったくないとお考えの人は、「0回」と記入してください）。

回くらいが可能（開催の余裕がまったくない人は「0回」と記入してください）

問18 もっとも適切と思われるサービス担当者会議の日程設定方法は、何ですか。あてはまるものひとつに〇をつけてください。

- |                    |                                |
|--------------------|--------------------------------|
| 1. 定例日のみに開催する方法がよい | 3. 定例日と臨時を組み合わせる方法がよい          |
| 2. 臨時にのみ開催する方法がよい  | 4. その他〔 <input type="text"/> 〕 |

問19 サービス担当者会議に毎回参加が必要と思われる人は、だれですか。あてはまる方すべてに〇をつけてください。

- |                                |                                 |
|--------------------------------|---------------------------------|
| 1. 利用者                         | 8. 社会福祉協議会の職員（相談員など）            |
| 2. 家族                          | 9. 民生委員                         |
| 3. 主治医                         | 10. 保健師                         |
| 4. 福祉用具貸与事業者以外のサービス事業者         | 11. 福祉事務所のケースワーカー               |
| 5. 福祉用具貸与事業者                   | 12. 薬剤師                         |
| 6. 主治医以外の医療機関の職員（医師、看護師、MSWなど） | 13. 栄養士                         |
| 7. 地域包括支援センターの職員               | 14. その他〔 <input type="text"/> 〕 |

問20 サービス担当者会議の開催にあたり、①事前に共有すべき情報、②サービス担当者会議において共有すべき情報は何か。それぞれ、あてはまるものすべてに○をつけてください。

		① 事前に共有すべき情報	② サービス担当者会議において共有すべき情報
1	利用者の主訴	⇒	
2	家族の主訴	⇒	
3	利用者のADL、IADLの状況や変化	⇒	
4	利用者の要介護認定状況	⇒	
5	利用者の疾病に関する情報	⇒	
6	利用者の生活歴	⇒	
7	利用者の生活状況	⇒	
8	利用者の経済状況	⇒	
9	医療的知識や医療的対処の方法	⇒	
10	生活上の問題への対処方針	⇒	
11	介護の方針	⇒	
12	ケアプランの共有・検討・確定	⇒	

問21 サービス担当者会議を開催するために、次の団体・組織はどのくらい重要であるとお考えですか。それぞれの設問について、あなたの考えに最も近いものひとつに○をつけてください。

		重要である	まあ重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	
1	介護支援専門員連絡協議会などケアマネジャー団体	⇒	1	2	3	4	5
2	医師会など医師団体	⇒	1	2	3	4	5
3	訪問看護ステーション連絡協議会など看護師団体	⇒	1	2	3	4	5
4	地域包括支援センター	⇒	1	2	3	4	5
5	社会福祉協議会	⇒	1	2	3	4	5
6	行政機関	⇒	1	2	3	4	5
7	医療機関	⇒	1	2	3	4	5
8	町会、住民自治会	⇒	1	2	3	4	5
9	ボランティア団体	⇒	1	2	3	4	5

問22 サービス担当者会議を開催することのメリットについて、あなたの考えに最も近いものひとつに○をつけてください。

	そ う 思 う	ま あ そ う 思 う	ど か ら も い え な い	あ ま り そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い
1 利用者や家族に関する情報を入手することができる ⇒	1	2	3	4	5
2 適切なケアプランの作成には欠かせない業務である ⇒	1	2	3	4	5
3 利用者や家族、他の職種とケアの目標を共有できる ⇒	1	2	3	4	5
4 ケアの進捗状況を確認することができる ⇒	1	2	3	4	5
5 多職種間でケアに関する専門性の共通基盤を共有できる ⇒	1	2	3	4	5
6 多くの社会資源と関係を持つことができる ⇒	1	2	3	4	5
7 他の職種の人と協働することで、自分の知識が広がる ⇒	1	2	3	4	5
8 適切なケアプラン作成は自分の労働環境をよくすると思う ⇒	1	2	3	4	5
9 自分の専門性や能力を生かし、成長できる業務である ⇒	1	2	3	4	5

問23 次の①～⑤について、具体的な取組みや施策、要望、アイデアなどがありましたら、記入してください。

【問23① 介護支援専門員の能力アップについて】
【問23② 地域による支援体制の強化について】
【問23③ 介護支援専門員の職場に対する理解について】
【問23④ 医師や医療機関との連携・相互理解について】
【問23⑤ サービス事業者との連携・相互理解について】

4. 地域包括支援センターの役割に関するあなたの考えについてお聞きします。

問24 地域包括支援センターは、その役割を果たしていると思いますか。あなたの考えに最も近いものひとつに〇をつけてください。

			思 う 大 分 果 た し て い る と 思 う	思 う ま ま 果 た し て い る と 思 う	ど う も 思 わ な い	あ ま り 果 た し て い る と 思 わ な い	果 た し て い る と は 思 わ な い
保健師等の 役割について	1 介護予防ケアマネジメントを通じた介護予防の役割	⇒	1	2	3	4	5
	2 地域支援事業における介護予防を通じた介護予防の役割	⇒	1	2	3	4	5
	3 主治医との連携の役割	⇒	1	2	3	4	5
主任介護支援専門員 の役割について	4 介護支援専門員に対する日常的な個別指導・相談の役割	⇒	1	2	3	4	5
	5 支援困難事例への指導・助言等の役割	⇒	1	2	3	4	5
	6 地域における介護支援専門員のネットワーク作りの役割	⇒	1	2	3	4	5
	7 多職種協働・連携による長期継続ケアマネジメントの支援の役割	⇒	1	2	3	4	5
社会福祉士の役 割について	8 地域の総合窓口としての役割	⇒	1	2	3	4	5
	9 多面的・制度横断的な社会資源の連携の役割	⇒	1	2	3	4	5
	10 実態把握等による要援護者の早期発見と対応の役割	⇒	1	2	3	4	5
	11 高齢者虐待防止・権利擁護の役割	⇒	1	2	3	4	5

問25 あなたは、サービス担当者会議開催に対する地域包括支援センターによるサポートに満足していますか。あなたの考えに最も近いものひとつに〇をつけてください。

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 1. たいへん満足している | 4. あまり満足していない  |
| 2. まあ満足している   | 5. まったく満足していない |
| 3. どちらともいえない  |                |

問26 地域包括支援センターについて、「① 期待すること」および「② 期待はずれだったこと」について、現時点におけるあなたの考えを自由にお書きください。

【問26① 地域包括支援センターに期待すること】

【問26② 地域包括支援センターについて期待はずれだったこと】



5. 最後に、仕事に関することや制度に関すること、およびこの調査に関することなどについて、あなたのご意見やご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

【仕事や制度に関すること】

【調査に関すること】

これですべての質問は終わりです。ご協力いただきありがとうございました。

投函期日 平成18年11月30日（消印有効）

投函方法 同封の返信専用封筒を使用し、介護支援専門員の方が直接返送してください。

# 記述統計表

— 全 体 —

	度数 統計量	範囲 統計量	最小値 統計量	最大値 統計量	平均値		標準偏差		分散 統計量
					統計量	標準誤差	統計量	標準誤差	
F3 ケアマネ人数(常勤・専従)	1,218	16	1	17	2.32	0.051	1.784	3.183	
F3 ケアマネ人数(非常勤・専従)	498	31	1	32	1.74	0.105	2.341	5.480	
F3 ケアマネ人数(常勤・兼務)	738	21	1	22	1.65	0.057	1.552	2.410	
F3 ケアマネ人数(非常勤・兼務)	179	10	1	11	2.13	0.139	1.861	3.465	
F7 担当利用者数(経過的要介護)	887	25	1	26	2.26	0.058	1.739	3.025	
F7 担当利用者数(要支援1)	574	34	1	35	2.17	0.098	2.339	5.473	
F7 担当利用者数(要支援2)	779	43	1	44	2.54	0.096	2.690	7.236	
F7 担当利用者数(要介護1)	1,388	27	1	28	9.81	0.128	4.787	22.917	
F7 担当利用者数(要介護2)	1,367	28	1	29	7.09	0.097	3.594	12.915	
F7 担当利用者数(要介護3)	1,346	18	1	19	5.11	0.076	2.794	7.808	
F7 担当利用者数(要介護4)	1,258	16	1	17	3.46	0.062	2.182	4.760	
F7 担当利用者数(要介護5)	1,120	16	1	17	2.78	0.058	1.941	3.769	
F10 回答者の年齢	1,484	45	27	72	46.22	0.257	9.888	97.777	
問1 月間会議開催回数	1,361	45	1	46	4.18	0.089	3.279	10.754	
問3 月間新規作成数(経過的要介護)	38	5	1	6	1.74	0.202	1.245	1.550	
問3 月間新規作成数(要支援1-2)	261	13	1	14	1.68	0.084	1.352	1.827	
問3 月間新規作成数(要介護1-2)	438	30	1	31	2.58	0.202	4.223	17.836	
問3 月間新規作成数(要介護3-5)	372	26	1	27	2.03	0.139	2.672	7.142	
問3 月間新規作成のうち検討数(経過的要介護)	17	1	1	2	1.12	0.081	0.332	0.110	
問3 月間新規作成のうち検討数(要支援1-2)	219	5	1	6	1.42	0.051	0.758	0.575	
問3 月間新規作成のうち検討数(要介護1-2)	367	13	1	14	1.78	0.080	1.536	2.358	
問3 月間新規作成のうち検討数(要介護3-5)	312	14	1	15	1.49	0.071	1.253	1.569	
問3 月間見直し数(経過的要介護)	77	6	1	7	1.43	0.122	1.069	1.143	
問3 月間見直し数(要支援1-2)	284	8	1	9	1.57	0.064	1.085	1.178	
問3 月間見直し数(要介護1-2)	765	30	1	31	2.36	0.082	2.270	5.151	
問3 月間見直し数(要介護3-5)	727	21	1	22	2.03	0.056	1.507	2.272	
問3 月間見直しのうち検討数(経過的要介護)	54	3	1	4	1.26	0.084	0.620	0.384	
問3 月間見直しのうち検討数(要支援1-2)	229	8	1	9	1.45	0.065	0.979	0.959	
問3 月間見直しのうち検討数(要介護1-2)	642	12	1	13	2.06	0.057	1.453	2.112	
問3 月間見直しのうち検討数(要介護3-5)	620	8	1	9	1.90	0.050	1.235	1.525	
問4(1) 利用者が出席した月間会議数	1,217	17	1	18	3.31	0.064	2.244	5.036	
問4(2) 家族が出席した月間会議数	1,198	16	1	17	3.11	0.062	2.132	4.546	
問7 所要時間(分)	1,346	110	10	120	45.01	0.450	16.506	272.464	
問15 適切な所要時間(分)	1,459	115	5	120	39.45	0.395	15.069	227.069	
問17 可能な月間開催回数	1,399	19	1	20	3.17	0.048	1.803	3.249	

全 体

# 記述統計表

— 地 域 別 —